



日本ケロッグ株式会社

# Press Information

〒163-1436 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル36F / 広報室 / 電話. (03) 5354-1333 FAX. (03) 5354-1311 http://www.kellogg.co.jp

2007年7月

## 男女とも「いじめ」に悩み、トップは男子が「性」、女子は「人間関係」

中学生以上男子の電話が約3分の1を占め、男子からの電話が女子の1.4倍にのぼる

～第8回「子どもの日チャイルドライン」全国キャンペーン実施結果～

NPO法人チャイルドライン支援センター(1) 主催、日本ケロッグ株式会社(2) が協賛している第8回「子どもの日チャイルドライン」全国キャンペーンが、5月5日(祝)のこどもの日～11日(金)まで実施されました。

※チャイルドラインは、18歳までなら誰でも匿名でかけられる、子どもの声を受けとめる電話です。キャンペーン期間中は、毎日6時間(15時～21時)フリーダイヤルで電話を受け付けました。

### ■通話件数10,260件。約3分の1が中学生以上の男子。

キャンペーン期間中のフリーダイヤルへの総アクセス数は19,399件、実際の通話件数は10,260件(無言電話含む)。男女別では、男子が55%と女子の約1.4倍となっており、全体の約3分の1を中学生以上18歳までの男子の電話が占めている(性別・年齢不明者を除く)。

### ■通話内容1位、男子は「性」、女子は「人間関係」。男女ともに「いじめ」が2位

通話内容を男女別にみると、男子は「性」に関することが24.2%、女子は「人間関係」が26.7%でそれぞれ1位であった。男女とも2位は、「いじめ」で、年齢別で最も多いのが中学生の27.6%、次いで小学生高学年の21.3%となっており、小学生高学年から中学生にかけての多くの子どもがいじめに悩んでいることがうかがえる。

### ■長くなる通話時間。

通話時間の平均は4分36秒(2006年度平均は4分10秒)、1時間以上の通話件数が113件、最長通話時間が2時間25分と、子どもたちがじっくり話をしたがっている実態が明らかになった。平均通話時間を時間帯別にみると、15時台:2分42秒、20時台:6分54秒と、夜は昼の約2.5倍であり、学校帰りに友達と一緒に「お話し」の電話をかけ、夜一人で話したいことを電話すると推察された。総アクセス件数の54.5%が携帯からとなっている。

### ■子どもの力を信じて、気持ちを聴く ～現場スタッフの声～

参加スタッフから、子どもたちがチャイルドラインを信頼し、安心して電話しているとの意見が多く聞かれた。

- 自分を変なのではないか、ダメな人間なのではないかと、自分を責めている電話が多かった。
- 話すことがなくてもかけてくる子もいて、とにかく誰かとつながってほしいのだと感じた。
- じっくり時間をかけて聴く内容が多く、社会状況と背中合わせで生きている子ども達の姿が見えた。親か学校かの二者択一では済まされない現実があった。

(1) 東京都新宿区住吉町8-5 曙橋コーポ2F 代表理事 牟田悌三・清川輝基  
(2) 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル36階 代表取締役社長 宮原伸生

#### チャイルドラインに関するお問い合わせ先

NPO法人チャイルドライン支援センター 東京都新宿区住吉町8-5 曙橋コーポ2F (担当)徳丸/高橋  
(TEL)03-5312-1886 (FAX)03-5312-1887 (E-mail)info@childline.or.jp

#### 日本ケロッグ・当リリースに関するお問い合わせ先

トータル・コミュニケーションズ(株) 東京都千代田区西神田1-3-6 ウエタケビル2F (担当)佐々木/菊地  
(TEL)03-3291-0099 (FAX)03-3291-0223 (E-mail)tci@lares.dti.ne.jp

## ●チャイルドライン<sup>®</sup>とは

チャイルドラインは、子どもがかける子ども専用電話です。

18歳以下の人なら誰でもかけることができます。話す内容はどんなことでもOK、匿名でかけられ、秘密は絶対に守られます。子どもたちが安心できる「場」のひとつがチャイルドラインなのです。(「チャイルドラインガイドライン2007」より抜粋)

チャイルドライン支援センターでは2006年に「チャイルドライン」の名称を商標登録し、チャイルドラインという名称が商業目的などで使用されないよう保護しています。

## ●チャイルドライン支援センター

1999年に開設されたチャイルドライン支援センターは、2001年には特定非営利活動(NPO)法人になりました。2004年には厚生労働省の「児童虐待防止対策協議会」にNPO法人として初めて参加、さらに、文部科学省発行の「児童生徒の問題行動対策重点プログラム」(04年10月発行)では、「NPO法人チャイルドライン支援センター」の名前が第三者相談機関として具体的に挙げられるなど、その活動は行政機関からも認められています。

## ●日本ケロッグ社とチャイルドライン

日本ケロッグ社は、「身体の健康は、心の健康から」という考えから、子どもたちの心の健康に貢献するチャイルドラインの活動に協賛しております。2001年の「第2回子どもの日チャイルドライン」全国キャンペーンから6年間にわたり主にフリーダイヤルの電話代を支援しているほか、商品パッケージにチャイルドラインのホームページURLを印刷して、チャイルドラインの認知普及を行っています。

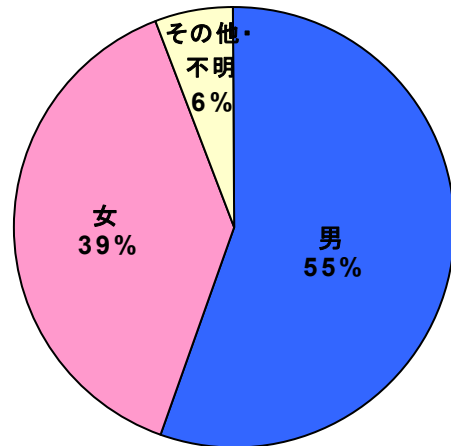
### ●2007年 第8回「子どもの日チャイルドライン」全国キャンペーン概要

- 【主催】 特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター
- 【後援】 文部科学省／厚生労働省／チャイルドライン支援議員連盟／(社)日本小児科医会／NHK／朝日新聞社／読売新聞社／毎日新聞社／共同通信社／(特)日本子どもNPOセンター
- 【協賛】 日本ケロッグ(株)／(株)フォーリーフ ジャパン／NTT(株)／東京電力(株)／東京ガス(株)
- 【協力】 ミニストップ(株)／(株)ポプラ／(株)ファミリーマート／(株)BLUE MOON BLUE／(株)ファンシーコーポレーション／(株)アドー ビジネスコンサルタント／日本俳優連合／(財)児童健全育成推進財団／(財)児童育成協会こどもの城／(社福)子どもの虐待防止センター／(社福)世田谷ボランティア協会
- 【実施期間】 2007年5月5日～5月11日 毎日15:00～21:00
- 【実施体制】 31都道府県55団体 96回線2043時間 スタッフのべ1,830人

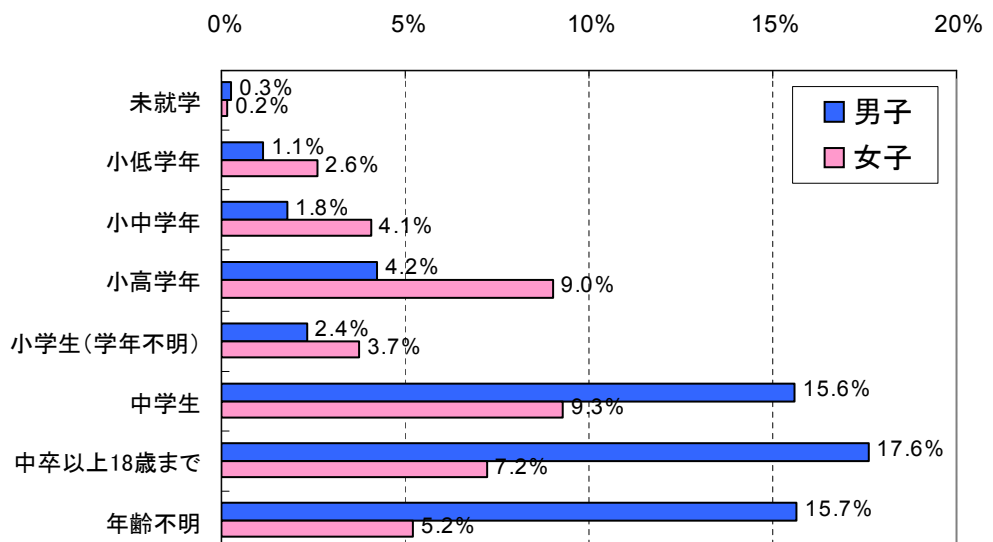
2007年「子どもの日チャイルドライン」電話受付の風景  
 (5月5日、チャイルドライン中野子ども電話にて)



●データ1 男女比



●データ2 年齢構成 (男女別)



## ●データ3 通話内容

■ 男子 ■ 女子

